

【サンドバックングへのご意見・お問い合わせについて】

2011/5/11

この度は MJ Toumament'11SPRING にご参加いただき、誠にありがとうございました。
本トーナメントにおいて、皆様より貴重なご意見・お問い合わせをいただきました、サンドバックングシステムについて、あらためてご説明させていただきます。

MJ トーナメントにおけるサンドバックングシステムにつきまして、まずは今回より、以下のとおりルールが変更になったことをご理解ください。

(以下、トーナメントサイトのインフォメーション引用)

= 本トーナメントではレーティング検証を実施させていただきます

ダブルス・トーナメント(A4 レンジを除く)では、レーティング検証を実施させていただきます。本トーナメントのチーム合計レーティングが、提出されたチーム合計レーティングを 4ポイント以上上回った場合、その該当チームは失格となります。レーティング検証は下記の時点で行います。

予選ラウンド・ロビン各試合終了時

ベスト8の各試合終了までの決勝トーナメント

レーティング検証の結果、失格となったプレイヤーおよび店舗関係者等からの一切の異議申し立てをお受けいたしませんので予めご了承下さい。

また、本トーナメントへのエントリーをもって、上記内容に同意したものとみなします。=

今回の MJ Toumament'11SPRING において、2日間合わせて 8組のサンドバックング対象チームを失格とさせていただいております。運営側としましては、すべてスタッツやレーティングという数字で検証を行い、判断をしなければならないことを、まずはご理解いただきたく存じます。この時点で、詐称なのか「まくれ」なのかは判断基準としておらず、上記に記載したとおり「数字」のみで判断をするシステムとなっております。

主催者としてルールを遵守し、今後もレーティング詐称撲滅につとめて参ります。本システムはあくまでも、レーティング詐称をさせない為のシステムであるをご理解下さい。

また、開催ごとにルールの検証・見直しを行い、その時々にあったルールを策定して参ります。何卒ご理解をいただき、ご参加される皆様にも、レーティング詐称撲滅にご協力いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。貴重なご意見誠にありがとうございました。

MJトーナメント運営事務局